



MK STYLE

栗原医療器械店 人材像行動指針 MK STYLE 社内報

vol. 10

- 1 MY BELIEF
- 2 一問一答で知る魅力
- 3 1日のスケジュール例
- 4 ステキな週末時間



北関東販売支社 宇都宮支店 営業一課
松本 優さん

『人命に関わる仕事を求めて』 だから私はこの仕事を誇る

大学時代、ライフセービング部で触れた「人命救助」 人々の命に関わる仕事に携わっていききたい

栗原医療器械店への入社のきっかけは、就職活動の際に企業説明会で医療の裏側についての説明があり、そこに興味を持ったことでした。大学時代はライフセービング部に所属していたので、人の命に関わる活動への思いが非常に強く、医療従事者に憧れもありましたが、より幅広い分野で人々の命に貢献できる仕事を模索していました。その中で、「医療機器の総合商社」という立場での医療への貢献に魅力を感じました。また、お客様と直接対話し、最適な製品やサービスを提供する栗原医療器械店の営業職で、自身のコミュニケーション能力を活かしたいと思い、志望しました。

入社してみて、命にかかわる仕事に携わっていることに誇りを感じています。お客様との会話を通じて信頼を築き、さらなる貢献を目指していききたいと思っています。

新卒1年目だからこそ 今の業務の重要さと意味をしっかりと見つめる

現在は主に納品業務を担当しています。自身の成長や人のためになっているのか不安に感じていた時期もありましたが、同期や上司とのコミュニケーションを通じて原点に立ち返り、自らの役割を再確認することができました。定型的な作業や商材の理解は、将来の成長に向けて重要であることを認識し、それが未来への準備となっていると感じています。私たちの仕事が患者さんの命に関わるものであることを常に意識し、行動の意義や将来について深く考えるようになりました。

Profile

順天堂大学卒業 2023年新卒入社（1年目）
初期配属で宇都宮支店にて勤務。独協医科大学病院等のサブ担当として活躍中



一問一答で知る魅力

01

業務を通じて変わったことは？

命にかかわっているという意識

私たちの仕事の延長線上には患者さんの命がかかわっているため、直接的に関係はしなくても、一つ一つの行動の意味やその先のことまでを意識するようになりました。

02

仕事がつらいときどうしてる？

同期・先輩・上司ととりあえず話す

同期との会話や交流を通じて、前向きになれるときが多々あります。自分だけで抱えるのではなく、話すって本当に大切だなと思います。なにか解決させるために話すだけでなく、いろんな視点があるなど学びにもなりますよね。

03

今の仕事をしていなかったら？

保健体育の先生

実は、保健体育の教員免許を取得しているんです。元々人と話すことが好きだったのと、2才から水泳をしていることもあって運動が得意なんです。だから人との関わりを大事にできて体を動かせるお仕事をしていたと思います。

04

MK STYLE 1つ足すとしたら？

×個性！

自律自立、柔軟性、リーダーシップに「個性」を掛け合わせることで、その人にしかできない、その人だけの強みを活かしていく、個性の強いおもしろい組織になるのかなと思います。

とある日のスケジュール

8:40 出社

積荷&納品書の発行など、病院へ行く準備をします。

9:00 支店出発

獨協医科大学病院サブ担当として主に納品業務を行います。

12:30 お昼休憩

普段は節約の為、手作りのお弁当を食べてます♪

13:30 オペ室へ納品

オペ室へ納品を行い、前日に作成した見積もりを担当の方へ渡します。

17:00 帰社

支店のデスクで事務処理や明日の準備などを行います。

18:30 帰宅



♡ スタイは週末時間

よく驚かれますが、夏の週末はライフセービングの活動をしています！栃木県在住ですが、千葉県の実地へ行って監視活動を行っていますので、もしも見つけた際にはぜひお声がけください(^^)/
あと週末やっていることで好きなことは、ズバリ旅行です！韓国、宮古島、仙台、長野etc...
社会人になってから国内・国外問わず行って、次はどこへ行こうかと考えるのも楽しみのひとつです！



ちなみに…

平日おしごとおわりは？

社会人になってから、ホットヨガを始めました！

家の近くにホットヨガスタジオがあるので、平日にもたまに通えています♪心とからだのバランスが整えられて、ストレス解消につながっていますし、健康的なライフスタイルを築くために必要不可欠なものになっています。

